

当院で実施する小児造血幹細胞移植のドナーの方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、移植終了後に廃棄されるパック内に付着しているなど移植に使用できなかった骨髄、末梢血幹細胞、臍帯血などの移植細胞を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 造血幹細胞移植時の移植細胞サブセットに関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 井口 晶裕 (小児科・講師)

[研究の目的]

小児の造血幹細胞移植において、移植した細胞に含まれる細胞の種類(サブセット)を解析し、生存率や合併症などの予後について最も重要な細胞サブセットを移植方法や疾患別に明らかにすること。

[研究の方法]

○対象となる方

造血幹細胞移植治療を行った患者さんに移植細胞(骨髄、末梢血幹細胞、臍帯血など)を提供されたドナーの方

○利用する検体

検体: 移植終了後に廃棄されるパック内に付着しているなど移植に使用できなかった骨髄、末梢血幹細胞、臍帯血などの移植細胞を含む血液

[研究実施期間] 実施許可日～2030年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院小児科 担当医師 井口 晶裕

小児科医局 011-706-5954 (内線 5954)

同 病棟 011-706-5787 (内線 5787)

同 外来 011-706-5766 (内線 5766)